

平成20年第3回定例会

9月9日から18日間開催

一般会計・特別会計補正予算の議案	3件
条例制定の議案	2件
条例・規則の一部改正の議案	5件
一般会計・特別会計・企業会計決算認定	6件
陳情	6件

本会議での討論

●ふるさと白馬村を応援
する条例の制定

反対討論（小林英雄）

国や県の政治的貧しさにすべて起因していると思えます。スポーツ振興、環境、農業、産業文化、地域教育こういったものが4つに区分されて書かれています。安易な条例化に反対します。

賛成討論（下川辰男）

「白馬を応援したい」という寄附者の意向を反映できる事業に充てるものです。生まれ故郷を離れても、その地域に貢献したいという寄附者の真意を受け止めて、元気ある地域づくりを進めていくということです。ですので、原案に賛成します。

●地域高規格道路松本糸魚川連絡道路早期着工促進に係る陳情

反対討論（渡辺俊夫）

村、県など地方自治体はもとより国家においても財政は行き詰まった状態にあり、社会保障、医療、教育にこそ優先すべきであるとする、将来の不安を抱える人々の懸念も理解するところです。早期着工促進の前に、今一度様々な角度から住民による「持続可能な社会づくり」を標榜しながらの議論の場が必要であると考えます。この陳情に反対をします。

意見（下川正剛）

渡辺俊夫の名前は、「地域高規格道路松本糸魚川連絡道路」早期着工促進白馬村実行委員会の名簿に掲載されています。

賛成討論（松澤徹男）

地域高規格道路の実現は、長年にわたる村民の悲願です。近年、高度医療の充実は都市部に集中する傾向にあり、住民の生命に関わる緊急医療の動線及び夜間の国道沿いの騒音回避対策に高規格道路は是非必要です。更に、低迷する観光面にも貢献すると確信していますので、早期建設を願ひ、賛成をします。

●平成19年度一般会計
歳入歳出決算認定

反対討論（渡辺俊夫）

村税の収入未済額9億3717万円余、（不納欠損額4851万円余）2884万円余の大幅な増大であり、滞納処理を含め必要な施策を講ずるべきです。支出では土木費46%の増（神城山麓線等）であり、支出全体としては、重点施策に掲げた「ハード事業の縮小」「創るから護るへの転換」が、名ばかりだけのもの

賛成討論（柏原孝至）

3月の予算特別委員会で慎重審議して認めたことであります。その後の事業につきましても、すべて補正予算で認めています。すべての事業に関して行政側も枠内配分方式で、不必要なものは削るという厳しい姿勢で望んでいますし、不必要な事業は行われていないと考えています。

であり、住民サービスも低下しています。

